

第 1 回 第 3 次東員町行財政検討委員会会議録	
1. 開催場所	東員町役場西庁舎 202・203 会議室
2. 開催日時	平成 23 年 10 月 21 日（金） 午後 7 時 00 分 開会 午後 9 時 00 分 閉会
3. 出席委員 （敬称略） 出席幹部	岩崎恭典 酒谷宜幸 阿久根チサエ 川杉美津江 馬場順子 三浦信一 種村拓夫 毛利次郎 伊藤郁子 伊藤英也 中村宗和（欠席：藤田昌義） 町長 総務部長 総務課長 町政戦略室長 政策情報課長
4. 内 容	<p>1. 委嘱状の交付 町長から各委員へ委嘱状を交付</p> <p>2. 町長挨拶</p> <p>3. 委員の紹介</p> <p>4. 職員の紹介</p> <p>5. 委員長及び副委員長の選出 岩崎恭典委員を委員長、酒谷宜幸委員を副委員長に選出</p> <p>6. 協議事項 （1）行財政改革推進計画実施計画の報告について （2）第 3 次行財政検討委員会の検討項目について 副委員長： 歳入歳出のその他とありますが、結構な額ですが、具体的に何が含まれているのですか。 事務局： 歳入としては、投資的な経費として借り入れた地方債、各種交付金、国・県からの支出金、繰越金がその他に入っております。歳出については、物件費、</p>

	<p>補助費、維持補修費、繰出金、積立金といったものがその他として計上されております。大規模な工事等については投資的経費、修繕料については維持補修費として計上されております。</p> <p>委員長 : また改めて質疑応答の時間を設けていただきたいと思います。</p> <p>事務局 : 例えば、積立金基金というものを持っています。そういった説明や、三重県の中で東員町がどの辺りに位置しているか等の説明をさせていただきたいと思っております。</p> <p>副委員長 : 対象事業について全ての説明をいただくと、説明だけで大変時間も掛かってしまいますので、全体のスケジュールを考え整理をしていきたいと思っております。また、ある程度の目標を数値的なものでもイメージできるようにしていただけるとありがたいと思っております。</p> <p>事務局 : 行革はお金を削ることだけが目的ではなく、効果を高めることが重要となってきますので、削れるところは削っていき効果を高めるための知恵をお借りしたいと考えています。</p> <p>委員 : それぞれに理解できる資料がないと仕分けはできません。それぞれの団体から言い分も聞かずに仕分けをしてしまうと、大変なことになります。初めての者が内容を理解するということと、相手方の理由を理解するということが最低限の事項であると思っております。</p> <p>委員長 : 来年の予算に反映させたいとなると、いくつか絞っていかないと間に合わないと思っております。まずは額の大きな社会福祉協議会と比較的見えやすいシルバー人材センターの資料を用意いただき、手始めに勉強をしていきましょう。</p> <p>委員 : 現在班長をしています。社会福祉協議会会費等の寄付金を集めていますが、半ば強制的でおかしいと思っております。</p> <p>町長 : 寄附の集金は慣習に近い状態になっているかと思っております。おかしい姿が一杯あるかと思っておりますので、あるべき姿に一度リセットして御提言いただきたいと思います。</p> <p>委員長 : シルバー人材センターと社会福祉協議会の2つを、まずはシルバー人材センターについて、まだ仕分けということではなく、意見交換・勉強をしたい</p>
--	--

	<p>と思います。</p> <p>事務局 : 行財政検討委員会は月1回、可能であれば月2回程度開催したいと考えております。夜では時間が限られますので、日中に開催したいと考えております。次回は11月中旬までには開催したいと思っておりますので、大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>閉会 午後9時00分</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--